



宇都宮市職員楽しい子育て応援計画 令和元年度取組状況



本市では、職員が生き生きと仕事と子育てに取り組むことのできる働きやすい職場環境の整備とともに、多様な人材の誰もが「働きやすさ」も「働きがい」も感じながら働ける職場環境づくりに積極的に取り組むため、「いきいきワークライフいきいきアクションプラン」を策定しました。

令和2年度に同計画を改定し、その計画に基づき本市が実施した令和元年度取組状況について公表いたします。

1 数値目標

(1) 男性職員の育児休業取得率

	目標値	R元年度
	R元年度 (目標年度)	
目標値	13.0%	
取得率		7.9%
対象者数		76名
取得者数		6名※

※ 令和元年度の育児休業取得者は8名いたが、当該年度中に新たに取得可能となった職員のうち、当該年度中の育児休業取得者数は6名となる。

(2) 女性職員の育児休業取得率

	目標値	R元年度
	R元年度 (目標年度)	
目標値	100%	
取得率		100%
対象者数		36名
取得者数		36名

(3) 子どもの出生時における男性職員の特別休暇取得率（育児参加休暇・妻の出産休暇）

	目標値	R元年度
	R元年度 (目標年度)	
目標値	100%	
取得率		78.9%
対象者数		76名
取得者数		60名

【参考】各制度について

休暇等	内容
育児休業	3歳未満の子を養育するために取得
育児参加休暇	妻の産前産後休暇期間中に、出産した子又は小学校就学前の子を養育するために5日の範囲で取得（男性職員のみ）
妻の出産休暇	妻が出産のため、入院する等の日から2日の範囲で取得（男性職員のみ）

(4) 年次有給休暇取得日数

	目標値	R元年度
	R元年度 (目標年度)	
年休平均 取得日数	15日	13.7日

2 令和元年度の主な取組内容

(1) スイッチオフデーの実施

毎週水曜日を「スイッチオフデー」とし、一部窓口業務を延長している職場を除き午後6時に一斉消灯していますが、平成26年度から、節電対策も踏まえ、夏季期間（7月～9月）においては、スイッチオフデーの追加設定及び、残業の制限時間を午後8時までとするリミットタイムの設定など、労働時間の縮減に取り組み、家族や子どもとふれあう機会の創出に努めています。

(2) 子ども参観の実施

親が働いている職場や姿を子どもに見せることで、子どもとふれあい、楽しい子育てを行うきっかけをつくるとともに、子どもの職業観育成や職員の親力向上を支援するため、子ども参観を実施しています。

子ども参観は、職場見学をはじめ、佐藤市長から、お父さん、お母さんの仕事内容についての講話や親子での体験活動など、親子の絆を深める機会となっています。

(3) 育児参加計画表の導入

育児参加の計画の検討や、育児関連休暇取得に向けて職員と上司や所属長が事前に相談ができるよう、「育児参加計画表」を作成し、平成27年度から運用を開始しました。

その結果、子どもの出生時における男性職員の特別休暇取得率の向上につながり、令和元年度においても高い水準を維持しています。